

1

問1

- (ア) 「ローマの平和」
- (イ) トラヤヌス帝

問2

『自省録』

問3

教皇の権威は後退し、諸侯や騎士の多くが没落する一方、王権が伸長した。また東方貿易が活発化し、商業と都市の発展が本格化した。さらにビザンツやイスラームの進んだ学問・文化がもたらされて西ヨーロッパ人の視野が拡大した。 (106字)

問4

シュタウフェン朝断絶後、英・仏の介入により、事実上皇帝不在であった時代。 (36字)

問5

黒死病

問6

- (ア) カール5世
- (イ) フランソワ1世
- (ウ)

包囲失敗後、喫に1699年のカルロヴィッツ条約でハンガリーなどを割譲、18世紀後半には露に黒海の北岸を奪われ、領土が縮小していった。帝国の弱体化が露呈し、バルカン半島を中心に中東全域にヨーロッパ諸国の進出が始まった。 (102字)

問7

バロック様式

問8

イタリア統一の障害とされた喫は、イタリア統一戦争と普喫戦争でロンバルディア・ヴェネツィアを失い、また、普喫戦争の敗北でドイツ連邦が解体、ドイツ統一の主導権もプロイセンに奪われ、オーストリア=ハンガリー帝国を組織した。 (107字)

問9

アール=ヌーヴォー

2

問1

- (ア) 乾隆帝
- (イ) イリ条約
- (ウ) 藩部

問2

- (ア) 西域
- (イ) 班超

問3

- (ア) 都護府
- (イ) 安祿山
- (ウ)

内地にも置かれた節度使が地方の行政・財政を掌握して自立し，中央政府の統制力は弱まった。財政支出の増加に租庸調の税収ではまかなえず，780年に兩税法を採用，国家に必要な額を，資産に応じて夏・秋2回の税で課すこととなった。(106字)

問4

9世紀半ばキルギス族の侵入でトルコ系ウイグル族は四散し，その一部は西進して10世紀半ばにカラ=ハン朝を建国した。イスラーム教に改宗したカラ=ハン朝は，中央アジア初のトルコ系イスラーム国家となった。ガズナ朝とカラ=ハン朝の圧力を受けてサーマーン朝が滅亡すると，中央アジアのトルコ化はさらに促進した。(142字)

問5

- (ア) プワイフ朝
- (イ) スルタン

問6

- (ア) 靖康の変
- (イ) 朱子学
- (ウ)

岳飛らの主戦派に対して秦檜らの和平派が勝利し，金と和議を結んだ。この結果，淮河を国境とし，南宋は金に対して臣下の礼をとり，毎年，銀や絹を金に送った。(74字)

問7

- (ア) ジャムチ
- (イ) プラノ=カルピニ(他にルブルック)

問8

- (ア) サマルカンド
- (イ) アンカラ
- (ウ) ミニアチュール

3

問1

- A ファショダ
- B アルジェリア
- C エンクルマ
- D アフリカ統一機構(OAU)
- E ジンバブエ

問2

- (ア) セシル=ローズ
- (イ) ジョゼフ=チェンバレン
- (ウ) オレンジ自由国, トランスヴァール共和国

問3

カイロ, カルカッタ

問4

エジプトにおけるイギリスの支配的地位と, モロッコにおけるフランスの支配的地位の相互承認
(43字)

問5

エチオピア, リベリア

問6

農地改革と産業復興に努めたナセルは, アスワン=ハイダム建設をめざしたが, 外交では積極的中立政策をとり社会主義国へも接近した。それに反発した米・英がエジプトへの援助を停止したため, ダム建設資金を得るためスエズ運河の国有化を宣言し, 英・仏・イスラエルはエジプトに軍事行動をおこした。
(139字)

問7

アパルトヘイト政策を維持したため国連の経済制裁を受け孤立した南アフリカで, デクラーク大統領が1991年にアパルトヘイト諸法を全廃した。1994年には平等選挙法による選挙でアフリカ民族会議が勝利し, マンデラが大統領に就任した。
(104字)